

秩父宮賜杯第46回全日本大学駅伝対校選手権大会

要項

- 1 . 主 催 公益社団法人日本学生陸上競技連合、朝日新聞社、テレビ朝日、メ〜テレ
- 2 . 後 援 文部科学省（予定）、愛知県、三重県、名古屋市、伊勢市、日刊スポーツ新聞社
- 3 . 運営協力 東海学生陸上競技連盟、愛知陸上競技協会、三重陸上競技協会
- 4 . 期 日 2014年11月2日（日） 8時05分スタート（予定）
- 5 . 日 程 開 会 式 11月 1日（土） 16時00分 朝日新聞名古屋本社 15F「朝日ホール」
閉 会 式 11月 2日（日） 14時30分 神宮会館講堂（伊勢市宇治中之切町152）
- 6 . コ ー ス スタート：熱田神宮西門前～フィニッシュ：伊勢神宮内宮宇治橋前 8区間106.8km
1区(14.6km) 第1中継所 弥富市筏川橋西詰（喫茶シャロウ前）
2区(13.2km) 第2中継所 川越町高松（コマツリフト四日市支店前）
3区(9.5km) 第3中継所 四日市市六呂見町（山九四日市支店海山道倉庫前）
4区(14.0km) 第4中継所 鈴鹿市寺家（中勢自動車学校前）
5区(11.6km) 第5中継所 津市上浜町（焼肉きんぐ津上浜店）
6区(12.3km) 第6中継所 松阪市曾原町（元ドライブイン三雲）
7区(11.9km) 第7中継所 松阪市豊原町（J A松阪前）
8区(19.7km)
- 7 . 参加資格 1) 2014年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員
2) 45回大会上位6チーム（駒澤大学、東洋大学、明治大学、早稲田大学、山梨学院大学、青山学院大学）で参加を希望する大学。
3) 各地区学連から参加するチーム数は19チームとし、各地区学連の代表数は次の通りとする。
北海道1、東北1、関東8、北信越1、東海1、関西5、中国四国1、九州1
4) 総出場数は、2)の6チーム、3)の19チーム及びオープン参加の東海学連選抜チーム1チームを含めた26チーム
- 8 . チーム編成 1チーム15名（監督1名、マネージャー1名、選手13名）をもって編成する。
- 9 . 申込方法 大会事務局から送付されるチームエントリー用紙に必要事項を記入し、2013年10月●日（●）正午までに大会事務局へ申し込むこと。
尚、申込については大会事務局の指示に従うこと。
- 10 . 表 彰 優勝チームには、秩父宮賜杯、日本学生陸上競技連合会長トロフィー、朝日新聞社優勝旗、賞状及び賞品を贈呈する。第2位から第6位までに賞状及び賞品を、各区間の最高記録者には賞状及び区間賞を、優勝チームの監督に優勝監督賞をそれぞれ贈る。
また、第1位から第3位まで三重県知事賞及び特別協賛社から記念品が贈られる。
- 11 . 注意事項 1) 競技は2014年度日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走規準、ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。
2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者にて行うが、それ以後の責任は一切負わない。ただし、2014年度の日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。

12. その他

- 1) 参加チームには強化費 20 万円を支給する。
- 2) 本大会で 6 位以内に入ったチームには、2015 年開催予定の第 47 回全日本大学駅伝対校選手権大会の参加権を与える。
- 3) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- 4) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- 5) 本大会は、テレビ朝日系列で全国中継生放送を行う。
- 6) 大会の映像は、主催者の許可無く第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

13. 大会事務局

全日本大学駅伝対校選手権大会事務局

〒460-8488 名古屋市中区栄 1 丁目 3 番 3 号

朝日新聞社企画事業本部名古屋企画事業チーム内

TEL : 052-231-8131 (代表) FAX : 052-232-0955